

研究協力をお願い

昭和大学江東豊洲病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

虫垂炎の疫学や診断精度に関する実態調査：単施設観察研究

1. 研究の対象および研究対象期間

2014年4月1日から2021年3月31日の間に昭和大学江東豊洲病院で急性虫垂炎と診断された方。

2. 研究目的・方法

急性虫垂炎は「盲腸」としてよく知られる病気ですが、腹痛を来し手術になる疾患で一番頻度が高い疾患です。頻度が高く、緊急手術になることも有るので早期診断が重要なのですが、初期診断が難しいことが多く5-20%で見逃されています。見逃しに関連する因子は下痢や便秘などといわれていますが、日本におけるデータは少なく、虫垂炎を診断するための臨床ルールなどの運用による効果もまだわかっていません。そこで、これまでの虫垂炎のデータを調べ虫垂炎の診断に関しての実態調査を行うこととしました。

対象は、2014年4月1日から2021年3月31日の計3年間に、昭和大学江東豊洲病院において急性虫垂炎と診断された方といたします。対象となる方のデータは、病院内の診療録管理室にて、「3. 研究に用いる試料・情報の種類」の項目に記載しました情報を取得します。

研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会にて審査後、委員会から発行される結果通知書の承認日より、実施機関の長の研究実施許可を得てから2022年3月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

急性虫垂炎の患者さんの症例の情報（調査項目は年齢、性別、基礎疾患、症状、受診までの経過、診療科、採血検査結果、バリウム検査の有無、CT画像検査、入院中の治療内容、転帰）

4. お問い合わせ先

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学江東豊洲病院 総合診療科

氏名：原田 拓

住所：東京都江東区豊洲5-1-38

電話番号：03-6204-6000

研究責任者：昭和大学江東豊洲病院 総合診療科 原田 拓